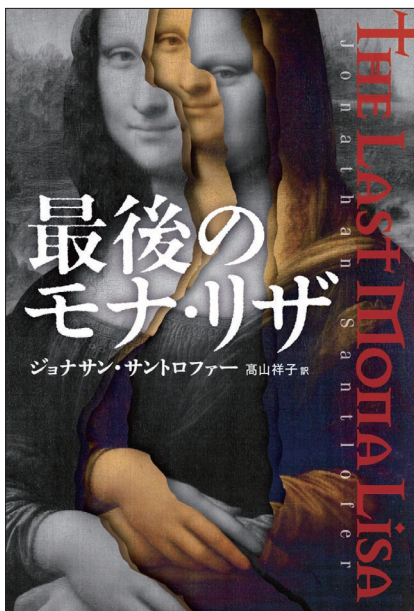


12月新刊のご案内

ダン・ブラウンのファンはもちろんのこと、
全てのミステリファンに贈る最高のエンターテインメント



画家で、美術評論家で、ミステリ作家！
J・サントロファーの^{アート}美術ミステリの最高傑作

最後の モナ・リザ

ジョナサン・サントロファー 著／高山祥子 訳

定価：2,420円（本体2,200円+税10%）発売日：2023年12月23日 発行所：アストラハウス
ISBN978-4-908184-48-2/C0097/四六判/並製/アジロ綴じ/512ページ

1911年にルーブル美術館から盗まれた〈モナ・リザ〉は、その後2年間行方不明だった。

主人公・ルークの曾祖父は百年前の〈モナ・リザ〉窃盗犯。彼が残した日記が見つかった。しかし、日記に関わった人が次々死んでいく……。果たしてルーヴル美術館に飾られている〈モナ・リザ〉は、オリジナルか、贋作か？ 彼がたどりついた〈曾祖父の真実〉とは。

さえない画家兼美術史家の主人公、フィレンツェで出会った美しい女性、インターポールの捜査官、^{アート}美術品贋作者、億万長者のコレクター……。フィレンツェ、パリ、南仏プロヴァンスの村の描写も魅力的な、美術ミステリの真髄。

【著者プロフィール】 ジョナサン・サントロファー（Jonathan Santlofer）

1946年アメリカ・ニューヨーク生まれ。画家として成功し、世界各地で個展を開催。作品はメトロポリタン美術館、シカゴ美術館、東京都現代美術館など多くの美術館に収蔵。2002年発表の長篇『アス・アーティスト』（高山祥子訳）は、22カ国で翻訳され、世界的なヒットとなる。『赤と黒の肖像』（三浦玲子訳）でネロ・ウルフ賞（最優秀犯罪小説賞）受賞。2021年に発表された本作『最後のモナ・リザ（The Last Mona Lisa）』は6作目の長篇。

【訳者プロフィール】 高山祥子（Shoko Takayama）

東京生まれ。成城大学文芸学部卒。主な訳書に『マーロー殺人クラブ』（ロバート・ソログッド）、『宿命の法廷』（マーシャ・クラーク）、『ヒロシマを暴いた男』（レスリー・ブルーム）、『すべての愛しい幽霊たち』（アリソン・マクラウド）ほか、多数。

ご注文はアストラハウスまでFAXでお申し込み下さい。 **FAX:03-5464-8739**

※取引販売会社：トーハン、日本出版販売（日販）、楽天BN（旧大阪屋栗田） ※返品は常時お受けいたします。

アストラハウス営業部

〒107-0061 東京都港区北青山3丁目6番7号青山パラシオタワー11階
TEL:03-5464-8738 Email: sales@astrahouse.co.jp HP: astrahouse.co.jp

新刊委託

書店様番線印

ご注文数

冊

ご担当者様

最後のモナ・リザ

ジョナサン・サントロファー＝著／高山祥子＝訳
定価 2,420円（本体2,200円+税10%）
ISBN:978-4-908184-48-2/C0097

アストラハウス